

PGA ジュニア競技方法

- 1 チーム（16名）を8ペア（2名1組）に分け、2名対2名が9ホール（21日）または18ホール（22日）をスクランブル方式のホールマッチで対戦する。
- ポイントは、勝ったホールに3ポイント、負けた場合は0ポイントとなり、引き分けの場合は双方1ポイントとなる。
- 8ペアがそれぞれ獲得した合計ポイントがチームポイントとなり、ポイント数の多かったチームが勝利する。
- プレーは完全ホールアウトすること。
- 2回戦のペアは1回戦のペアと変更することが出来る。

【ショットの進行】

- チームに属する選手は両名ともティーオフし、その後、どちらかの球を選びプレーする。この進行はホールアウトするまで続けられる。
- 各ホールティーショットからホールアウトまで打順はチームで自由に決めることができる。（ホール途中で入れ替わるも可）
- スルーザグリーンにおいて、選手は二打目以降選択したボールを必ずマークしてホールに近づかず6インチ範囲以内（15.24cm）にプレースしてプレーする。6インチ範囲以内であればラフからフェアウェイに出してもよい。
バンカー内の場合は、同じバンカー内でホールに近づかず6インチ範囲内にプレースしなければならない。
※選択した球の地点をマークする時点で、選択した球も拾い上げ拭くことができ、6インチ以内にプレースすることができるので、もともとあったライの状態に戻す必要はない。（例 バンカーの目玉やディボット跡等）
- グリーン上でも同じように選択したボール地点を必ずマークしてホールに近づかず6インチ以内にプレースを行う。
※お先のパットは認めるが、お先に行った場合そのプレーヤーは必ずホールアウトし暫定スコアを確定すること。
ホールアウトしたプレーヤーはその時点でそのホールのプレー権利を失う。
その後、次点者がプレーを継続しその上でチームが得る最小スコアをチームスコアにすることができる。
- 暫定球は、チーム内の二人がともにOBもしくは紛失球となった場合のみ二人とも打ち直す。
※どちらか一人の球がOBの場合はインプレーの球をプレーする。